

創立は	拍子木を響かせ	女性の参加を	いろいろな活動
<p>平成16年、“犯罪ゼロの街”を目指して、“桜台防犯ボランティア”が結成された。空き巣被害防止の防犯パトロールを中心に、公園愛護活動等の域内清掃美化活動、小学校地域交流活動（特別授業）等、桜台地区の防犯活動の要として、住民の安心と安全を見守ってきた。桜台地区では、市原警察署の年度犯罪統計に上がるような犯罪は近年起こっていない。</p> <p style="text-align: right;">回覧</p>	<p>パトロール隊は区毎に4班に分かれて、拍子木を打ち鳴らしながら、手にはトンゴとごみ袋、オレンジ色のジャケットを着用して、町内を巡回している。パトロールは、土日、祝日、雨天を除き、10時から約30分、パトロール後の冷たいドリンクや温かいコーヒーの味は、和気あいあいと交わす明るい話題とともに、その味はまた格別。</p>	<p>現在メンバーは現在40名（女性はスーちゃん1名）。65歳～ 歳までのボランティア精神に溢れるメンバーで構成されている。桜台を陰ながら後押ししてくれている女性の皆さんにもっと参加してほしい。参加費無料のエクササイズとして、パトロール後のドリンクも無料、元気料も頂きません。入隊して拍子木の音を域内隈なく響かせようではありませんか。</p>	<p>自治会活動に積極的に協力するとともに、夏祭りの準備、交通安全活動、域内の公園隣接地や遊歩道の清掃活動、有秋南小学校運動会の駐車場誘導管理や防犯特別授業への協力等をしてきました。防犯パトロールで得た空き家空き地情報や、生活環境の劣化、高齢化する居住者の変化、転入者等の情報は、自治会活動の貴重な情報源となっている。</p>

防犯ボランティア募集

吸い殻ゼロ	寒さにも負けず頑張っています。		空き家空き地は
<p>毎日同じ場所で拾う吸い殻、ポイ捨て常習者の顔を思いうかべながら、路面に目を凝らす。吸い殻がめっきり減った桜台に気づいている人がどのくらいいるだろうか。自治会の恩恵は何かと鋭く迫る人は、多くのボランティアが桜台の生活環境を守っていることを知っているのだろうか。</p>			<p>約90軒ある空き家空き地に、新築やリフォーム後転売の動きが出てきている。防犯パトロールが見続ける空き家空き地の状況は深刻だ。地震や台風で破損した箇所から雨水が侵入し劣化が進行し、朽ち果てるのを早めている。パトロールでは空き家空き地が目飛び込んできて離れない。</p>
いい汗を	情報の宝庫	懇親会もある	メンバーの活躍
<p>毎日30分、2km～3kmのパトロールは、集合場所自治会館までの行き来を含め、巡回路は坂道も多く、4000歩のウォーキングは適度な運動です。膝が痛い人、腰が痛い人、健康になりたい人、健康を維持したい人が多く参加しています。そして元気になっています。拍子木の音を聴く側から叩く側になって健康になりましょう。</p>	<p>桜台のすべての情報がここに集まってきます。わからないことがあったら聞けば誰かが適切なアドバイスをしてくれます。リフォーム情報、健康管理、家庭菜園、育児教育、その他桜台の最新の情報から、今日の大谷まで。ここは情報の宝庫、ここに来れば何でも分かりますし、桜台の住民としてその連帯を実感できます。</p>	<p>定例会が開かれ、活動計画、実績確認や会計報告等が話し合われます。そのあとは親睦会。さらに春にはお花見、暮れには忘年会が恒例です。口も出さず手も出さずという行動的なメンバーが多く、防犯パトロールボランティア活動の活発化や、自治会活動への提言等が盛んに話し合われています。人を知り地域を知る最高の場所として活用ください。</p>	<p>防犯ボランティアのメンバーの多くは、花ボランティア、お助けマン互助会に属して活躍を広がっていますが、同時に野球チーム”オールドボーイズ”で、毎週月曜日、木曜日の午前中2時間程度、練習や試合しています。最高年齢84歳という超人から、走れず投げれず打つだけの人もいて、澄み切った青空の下で野球を楽しんでいます。野球の好きな人、一緒にやりませんか。</p>